

# 摂食嚥下ケア研修 開催要綱

**趣旨** 介護施設においては、慢性的な嚥下機能の低下がみられる利用者の増加に伴い、さらなる誤嚥予防への取り組みが求められています。本研修は、誤嚥予防につながる摂食嚥下ケアの新たな知識を習得するとともに、安全な経口摂取および口腔ケアに必要な多職種との連携について学び、各施設のケアの質向上、利用者の生活の質向上を目的に開催します。

## <この研修のポイント>

- 誤嚥予防のための、摂食嚥下ケアの新たな視点を得ます
- 歯科医師から口腔ケアを学ぶことで、より充実した口腔衛生管理が可能になります
- 言語聴覚士から食事ケアおよび機能訓練を学ぶことで、摂食嚥下ケアの質向上を目指せます

## <こんな方におすすめ>

- 摂食嚥下ケアについて、知識をアップデートしたい方
- 日々のケアを見直し、より良い支援につなげたいと考えている方
- 他施設の取り組みから多職種連携の在り方について学びたい方

### 開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

### 対象

高齢者・障がい者施設等に勤務する介護職員、他専門職等

### 配信期間

令和8年6月10日（水）～7月31日（金）

### 研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

### 申込期間

令和8年4月10日（金）～5月8日（金）

### 受講可否

令和8年5月15日（金）までにご連絡します。

## プログラム

時間	研修科目	研修内容
約90分	<b>講義1</b> 「嚥下のメカニズムと口腔ケアの重要性」	誤嚥を予防するためには、嚥下のプロセスを理解することが重要です。ここでは、高齢期における摂食嚥下のメカニズムを学び、誤嚥が起こる仕組みを理解します。また、誤嚥予防における口腔環境の重要性を理解し、口腔ケアの方法を学びます。
約60分	<b>講義2</b> 「嚥下機能訓練の方法と食事ケア」	食事の際には、飲み込みやすい姿勢にするための環境整備や食形態などへの配慮が求められます。また、日々の機能維持訓練も誤嚥予防には欠かせません。 ここでは、言語聴覚士による嚥下機能訓練の方法や食事ケアのポイントを学びます。
約60分	<b>講義3</b> 「摂食嚥下ケアおよび口腔ケアにおける多職種連携について」	経口摂取を維持するために求められる多職種連携の重要性やその方法について学びます。 また、摂食嚥下ケアおよび口腔ケアにおいて、先進的な活動や意欲的な取り組みを行っている施設から、その実践内容について報告いただきます。

※本研修は、令和7年度に実施した「摂食嚥下ケア研修」と同内容です。